

常務理事 早貸淳子が第8回「情報セキュリティ文化賞」を受賞

一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター

2012年3月7日、一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター(JPCERT/CC) 常務理事 早貸淳子は、第8回「情報セキュリティ文化賞」（情報セキュリティ大学院大学主催、総務省、文部科学省、経済産業省 後援、日本経済新聞社 協力）を受賞いたしました。

情報セキュリティ文化賞は、わが国の情報セキュリティ分野の進展に大きく貢献した個人を表彰することを通じ、情報セキュリティの高度化に寄与することを目的として、情報セキュリティ大学院大学が2005年2月に制定したものです。

表彰対象者は、自治体、企業、団体等で、CISO（Chief Information Security Officer）等として情報セキュリティに関し経営的な視点から先導的役割を果たされた個人、または情報セキュリティに関わる学術・法制度の研究、啓発・普及、あるいは人材育成などの面で社会的意義の高い貢献をされた学識経験者等とされています。

今回、早貸は「法務省入省後、外務省、経済産業省等へ出向し横断的に活躍され、21世紀初頭に整備されたIT関連諸法の骨格の一部として不可欠の電子署名・電子認証法の制定に貢献されたのち、独立行政法人情報処理推進機構セキュリティセンター長、JPCERT コーディネーションセンター常務理事等、セキュリティ対策、インシデント対応の最前線の任において指導力を発揮し、法、技術の両面に通じた推進リーダーとして情報セキュリティ文化の発展に貢献されたこと。」により表彰されたものです。

情報セキュリティ大学院大学第8回情報セキュリティ文化賞

受賞者決定ニュースリリース

http://www.iisec.ac.jp/news/20120210culsec_8th.html